感震ブレーカー　震太郎　取扱説明書

一般家庭用
屋内専用

Y$D大和電器株式会社

型番：X5029
感震ブレーカー等（簡易タイプ）

1. ご使用になる前に

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
●本書は設置後、いつでも見られる場所に保管してください。
●この製品は、震度５強相当の地震発生時に主幹ブレーカ（漏電ブレーカ）を遮断し、光と音を発する機能を有します。
●この製品は、地震を予知するものではありません。
●免震住宅などや設置場所や環境によっては作動しない場合があります。
●地震、その他、災害に伴う混乱、事故、または、本製品をこの取扱説明書に記載された以外の方法で使用した場合や、本製品を使用したことによって本製品以外でお客様に生じた損害について、弊社はいかなる場合も責任を負いませんのでご了承ください。
●人命に直接関わる医療機器や生命維持装置などに対しては決して使用しないでください。
●仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

⚠警告	この記号は取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が重傷を負う危険な状態が生じることが予想される場合、または機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性があることを告げるものです。
⚠注意	この記号は取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまた物的損害のみ生じる可能性があることを告げるものです。

2. 使用上のご注意

⚠警告	●煙が出たり、異臭、異音、過熱、発火した場合は、すぐに使用を中止してください。
⚠注意	●本製品の動作により主幹の漏電ブレーカが遮断した場合は、まわりの安全を十分に確認した上で、漏電ブレーカをONにしてください。 ●本製品の取り扱いは丁寧に行なってください。 ●取扱説明書にない取り付け、取り外しを行なうと正常に動作しないことがあります。 ●コンセントへの取り付けは、奥まで確実に差し込んでください。

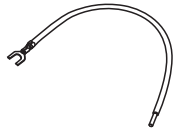
3. 安全に関するご注意

⚠警告	■本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。 ■本製品は一般家庭用コンセント専用です。その他の用途では使用できません。 ■感電、ケガ、故障の原因となりますので、取り付け可能なコンセント（取り付け方法に記載）以外には使用しないでください。 ■濡れた手では作業しないでください。 ■分解、改造は、発熱、焼損、火災、感電の原因になりますので、絶対に行なわないでください。 ■実際に地震が発生した際にブレーカーが遮断されます。ブレーカーが遮断された場合にご家庭で使用している電気機器は全て遮断されます。遮断に伴う故障、ケガ、事故については、弊社はいかなる場合も一切責任を負いません。 ■取り付けの際や動作中には、アース（端子ネジ・コード）に決して触れないでください。
⚠注意	■アース接続は必ず行なってください。アース接続を行なわないと動作しません。 ■主幹ブレーカは高感度高速形で定格感度電流は 30mA 以下の漏電ブレーカであることをご確認ください。これ以外の仕様の漏電ブレーカでは、遮断動作はしません。 ■点灯部を直視し続けないでください。 ■取扱説明書と異なる設置を行なった場合は製品の機能を保証できない場合があります。 ■製品を設置する際は、落下に十分ご注意ください。 ■上下逆さまに取り付けないでください。 ■ドア・扉・窓など振動や衝撃が発生する場所の近くには取り付けないでください。 ■ラジオ・テレビ・受信機など磁気が発生するものの近くには取り付けないでください。

4. 製品仕様

外形寸法（mm）	W62×D32×H90
定格	AC100V±10%　50Hz ／ 60Hz
適応主幹ブレーカ	高感度高速形　定格感度電流 30mA 以下　漏電ブレーカ
作動加速度(gal)／周期(秒)	250 / 0.3 , 0.5 , 0.7
不動作加速度(gal)／周期(秒)	80　/ 0.3 , 0.5 , 0.7
	250 / 0.1
動作条件	アース付コンセントへの設置で動作
取付角度	前後・左右　±5°以内
動作周囲温度 ／ 湿度	-10℃～40℃／0～80%Rh(結露なきこと)
警報表示	LED 発光／ブザー音

付属品



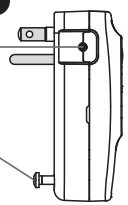
Y端子付アースコード×1

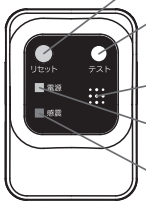
取扱説明書（本書）×1

5. 各部名称

キャンセルボタン
コンセントからの取り付け･取り外しの際に押しながら行なうことで地震波感知を無効化します。

高さ調整ネジ
コンセントへの取り付けの際に水平を保つための調整ができます。





リセットボタン
地震波感知動作中に押すことで解除できます。

テストボタン
設置時に動作確認や点検時に押すことで動作を確認できます。

警報スピーカー
異常時にブザー音でお知らせします。

電源ランプ
動作中に点灯します。

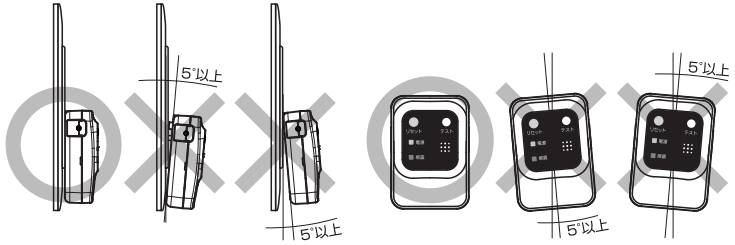
感震ランプ
地震波感知時に点滅してお知らせします。

6. 取り付け方法

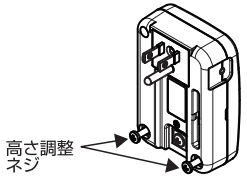
⚠注意　**必ずアース接続を行なってください。アース接続をしないと動作しません。**

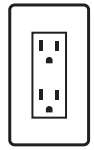
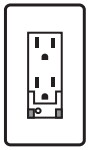
壁のコンセントへ取り付けは、必ずまっすぐ奥まで差し込み、壁面から ±5° 以内で設置してください。

※壁面に ±5° 以内に取り付けなかった場合や、上下逆さまなど正常な状態に取り付けなかった場合には動作しません。

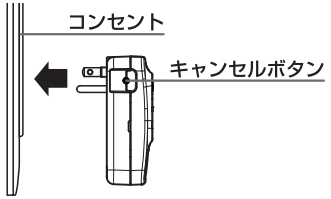


※コンセントに取り付けた際に本製品が不安定な場合や ±5° 以内に取り付けできない場合には、製品本体の裏側にある、高さ調整ネジにより適正な位置に調整してください。



接地極付コンセントの場合	接地用端子付接地極付コンセントの場合
	

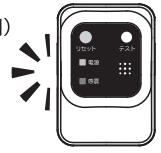
❶ 必ず**「キャンセル」**ボタンを押しながら壁のコンセントへまっすぐに奥まで差し込む。



⚠注意　キャンセルボタンを押さずに取り付けを行なうと、ブレーカーが強制遮断される場合があります。

❷ 設置状態確認（5 秒間）

「電源」ランプと「感震」ランプが**「点灯」**します。



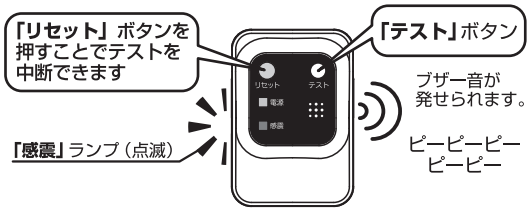
❸ 正常に取付けられたことで地震波検知待機状態になります。

感震ランプ**「消灯」**します。
※電源ランプは「点灯」したままの状態になります。

⚠注意　動作確認では、実際にブレーカーを遮断します。ご家庭で使用している機器で、ブレーカーが遮断されることで故障や影響を及ぼす恐れがあるものについては、事前の確認と安全対策を行なってください。(医療機器、IH調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など)

※テストボタンを押す前に、分電盤の漏電ブレーカの位置をご確認ください。電気が遮断されることで、夜間などは屋内が暗くなりますので懐中電灯などを準備されることをおすすめします。

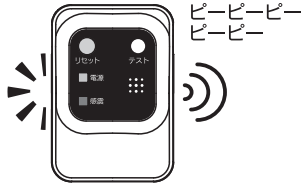
❹ 「テスト」ボタンを押す
地震波（震度５強相当）発生時の動作を強制的に確認できます。



取り付け時に異常が発見された場合は

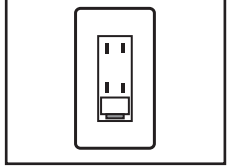
取り付けてから６秒後に**「警告音が（５回）」**発せられます。

電源ランプが**「点滅」**し感震ランプが**「点灯」**したままの状態になります。



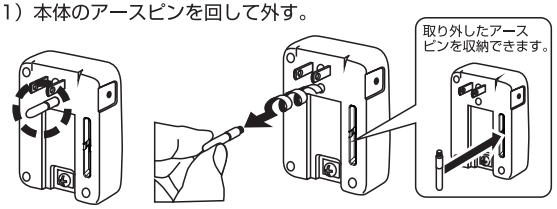
※キャンセルボタンを押しながらコンセントから取り外してください。
今一度、取り付け状態を確認し、❶の手順より取り付け作業を行なってください。

接地用端子付
コンセントの場合

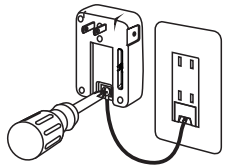


⚠ 警告	取り付けの際や動作中には、アース（端子ネジ・コード）に決して触れないでください。
⚠ 注意	動作確認では、実際にブレーカーを遮断します。 ご家庭で使用している機器で、ブレーカーが遮断されることで故障や影響を及ぼす恐れがあるものについては、事前の確認と安全対策を行なってください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など） ※テストボタンを押す前に、分電盤の漏電ブレーカの位置をご確認ください。電気が遮断されることで、夜間などは屋内が暗くなりますので懐中電灯などを準備されることをおすすめします。

（1）本体のアースピンを回して外す。



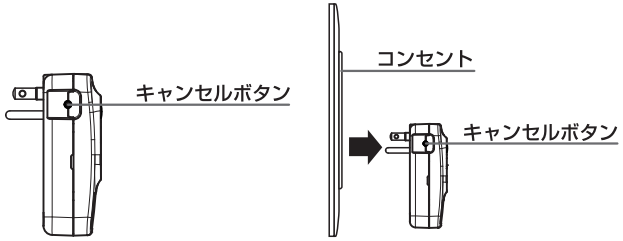
（2）付属のＹ端子付きアースコードを使用し、コンセントのアース端子と本体のアース端子ネジを接続し、しっかりと固定します。



コンセントへの取り付けは表面の❶ ～ ❹の手順にそって取り付けてください。

7. 取り外し方法

本製品の左側面に備えてある、キャンセルボタンを押しながら、ねじらずにコンセントからゆっくりと引き抜いてください。

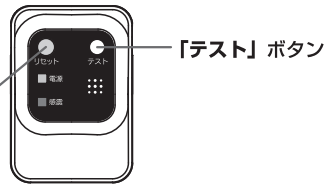


⚠ 注意	キャンセルボタンを押さずに取り外しを行なった場合、再度取り付けの際に、ブレーカーが強制遮断し電源が遮断される場合があります。使用中の電化製品などが故障や影響を及ぼすの恐れがあるについては、事前の確認と安全対策を行なってから実行してください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など）

8. 定期点検

テストボタンを押して、正常動作を確認します。
月に一回は動作確認を行なってください。

※点検作業を行なう前に、分電盤の漏電ブレーカーの位置をご確認ください。電気が遮断されることで、夜間などは屋内が暗くなりますので懐中電灯などを準備されることをおすすめします。



⚠ 注意	テストボタンを押すことで、感震状態を強制的に実行するため、実際にブレーカーを遮断します。 ご家庭で使用している機器で、電源が遮断されることで故障や影響を及ぼすの恐れがあるについては、事前の確認と安全対策を行なってから実行してください。（医療機器、IH 調理器、パソコン、ゲーム機、録画装置、設定記憶、冷蔵庫内の保管物など）

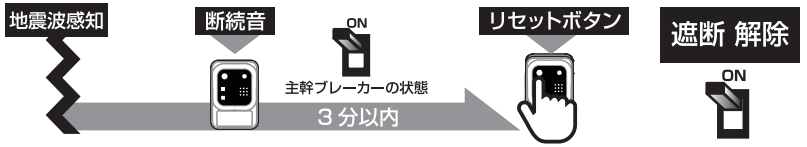
9. 故障かな？と思ったら

症　状	対処方法
地震がないのにブザー音が鳴り「感震ランプ」が点滅している	リセットボタンを押してください。 リセットボタンを押しても止まらない場合は、キャンセルボタンを押しながらコンセントから取り外し「6.の取り付け方法」の手順にそって再度取付けを行なってください。
テストボタンを押しても動作しない	アース接続がされているか、ご確認ください。
手順通りに取り付けても動作しない	取り付けを中止して「☎03-3714-9331 感震ブレーカー窓口」までご連絡ください。

10. 基本動作

（1）感震動作機能
地震波感知後、3分間警報が鳴り、その後、主幹ブレーカーを遮断します。
（始めの2分30秒間は遅い断続音で警報、残りの30秒間は早い断続音で警報します）

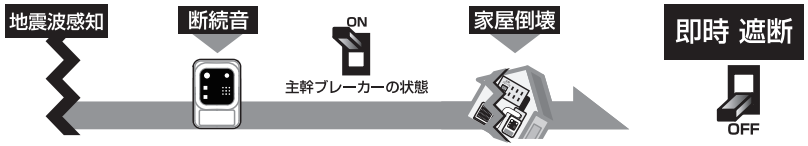
（2）リセット機能
地震波感知後、3分以内にリセットボタンを押すことにより警報と主幹ブレーカーの遮断を解除停止できます。



（3）地震波感知記憶機能
地震波感知後の警報中の3分以内に停電が発生した場合、復電直後に主幹ブレーカーを即時遮断します。

（4）停電補償機能
停電後、8秒以内に地震波を感知した場合、復電直後に主幹ブレーカーを即時遮断します。

（5）家屋倒壊検知機能
家屋の急激な傾きや倒壊を感知して主幹ブレーカーを即時遮断します。



11. お手入れ方法

（1）コンセントから本体を取り外す。
（2）汚れやほこりを取り除く。
（3）水または中性洗剤を水で薄めたものへ布を浸し、十分に絞ってからきれいに拭き取ってください。
※コンセントへ取り付けた状態では行なわないでください。感電や火災の原因となります。
※取り付け、取り外しの際は「6.取り付け方法」「7.取り外し方法」の手順にそって行なってください。

⚠ 警告	お手入れの際はコンセントから取り外してから行なってください。 水をかけたり、濡れた手で触らないでください。 内部の電子機器の故障の原因や、感電・ショートによりケガをする恐れがあります。
⚠ 注意	ベンジン・シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。機器の表面が溶解したり傷つく恐れがあります。

消防防災 推奨
一般財団法人 日本消防設備安全センター

日本消防設備
安全センター推奨

出火予防性能	
感震遮断	予防範囲
★★	★★★

避難安全等確保機能	
照明確保	通電継続回線確保
可	—

お問い合わせ

Y$D 大和電器株式会社
〒142-0062
東京都品川区小山３丁目２番 14 号
tel.03-3714-9331 fax.03-3714-6820
www.yamatodenki.com

紙 日本製

品番：X5029
4 962326 015129